

# 第11回 中央区自治協議会 会議概要（速報含む）

開催日時	平成30年2月23日（金曜）午後3時00分から午後4時まで
会場	中央区役所 5階 対策室
出席者	<p><b>委員</b></p> <p>田巻委員, 清水委員, 田村(幸)委員, 外内委員, 浅野委員, 高橋委員, 加藤委員, 渡部委員, 野澤委員, 樋口委員, 青木委員, 廣瀬委員, 川崎委員, 伊藤委員, 竹田委員, 三國委員, 田村(良)委員, 関谷委員, 田辺委員, 菊地委員, 佐藤(雅)委員, 富樫委員, 吉岡委員, 堀委員, 細川委員, 本間委員, 南雲委員, 渡邊委員, 高岡委員, 藤瀬委員, 大滝委員, 後藤委員, 井上委員, 肥田野委員, 松田委員</p> <p>出席 35名 欠席 3名(津吉委員, 小林委員, 佐藤(俊)委員)</p> <p><b>事務局</b></p> <p>【新潟市教育委員会】中央区教育支援センター所長 【中央区役所】区長, 副区長, 窓口サービス課長, 区民生活課長, 区民生活課長補佐, 健康福祉課長補佐, 建設課長, 東出張所長, 南出張所長, 地域課長, 地域課長補佐</p>
議事	<p><b>1 開会</b></p> <p>○会議の成立について 委員38名中35名出席のため, 規定により会議は成立</p> <p><b>2 報告（議長＝田村会長）</b> ――自治協議会委員活動報告――</p> <p>（1）委員からの報告について</p> <p>①新潟市区自治協議会会長会議（資料 報1-1）</p> <p>○ 田村会長より, 平成30年1月25日に開催された「第4回 新潟市区自治協議会会長会議」について報告がありました。</p> <p>②新潟市犯罪のない安心・安全なまちづくり推進協議会（資料 報1-2）</p> <p>○ 後藤委員より, 平成30年2月1日に開催された「第2回 新潟市犯罪のない安心・安全なまちづくり推進協議会」について報告がありました。</p> <p>③新潟市防災会議 津波対策専門会議（資料 報1-3）</p> <p>○ 川崎委員より, 平成30年2月6日に開催された「第1回 新潟市防災会議 津波対策専門会議」について報告がありました。</p>

- ・ 津波の水位について寄居浜の「代表地点」だけでなく、各地点ごとの水位を示してほしいとの意見が出され、次回の「新潟市防災会議 津波対策専門会議」の際に、意見として発言する旨回答がありました。

#### ④水と土の芸術祭2018実行委員会（資料 報1-4）

- 肥田野委員より、平成29年11月15日に開催された「水と土の芸術祭2018 実行委員会 第3回総会」について報告がありました。

#### （2）部会からの報告について（資料 報2-1 2-2 2-3 2-4）

- 「地域活性化部会」浅野座長、「福祉・安心安全部会」渡邊座長、「地域と学校部会」井上座長、「水辺とみなと部会」外内座長、「中央区自治協議会だより編集部会」細川座長より、部会等の開催概要及び検討内容について報告がありました。

### 3 その他

- 「地域課題の共有」について、議長より「ゴミ出しのマナー、ステーションの置き場、ゴミ出しの時間」をテーマに意見交換したい旨提案があり、意見交換を行いました。（出された意見は以下のとおり）

□大きいマンションには専用のステーションがあり、新しく開発される場所には、建設前に業者と打ち合わせをして一角にステーションを作ってもらっているのでトラブルは少ない。昔からの一戸建ての住宅街は問題が起きやすく、神経を使う問題である。

□他市には、共同のステーションではなく、各家の前に一軒一軒収集車が回っているところがあるそうなので、そういったことも研究していくとよいかもしれない。

□町内で違反ゴミを週に1回、業者に回収してもらっている。

□回収日の朝、ステーションに見張り番が立っている。

□高齢の一人暮らしの方はゴミが出せないの、ヘルパーさんに出してもらったり、町内会長が回収に行っている。

□カラス対策として、近隣にあるいくつかのステーションは同じ時間に回収に来てもらうようお願いしている。

- このほか、次の通り、質問と意見が出されました。

□側溝に泥がたまったり、木や草が生えてくるが、町内で清掃すべきなのか、という質問に対し、基本的には地先の皆さまから清掃をお願いしているが、交通量が多い、ボルトで締められているなど、地域の方が行うには危険な場所については行政で行っている旨回答がありました。

	<p>□バス路線が変わったことにより休止されているバス停を撤去してほしい。 道路上の町名表示が剥げているところを直してほしいとの要望があり、担当課へ要望として申し入れた旨回答がありました。</p> <p><b>4 閉会</b></p>
傍聴者	4名
報道機関	0社